

令和7年度、齋藤知事視察からスタート

兵庫県立尼崎工業高等学校

校長 上月 通男

兵庫県立尼崎工業高等学校のホームページをご覧くださいありがとうございます。

4月8日（火）天気にも恵まれ、満開の桜が迎える中、令和7年度の入学式を行い、昨年に引き続いて200名（定員）の新入生を受け入れることができました。



9日（水）離任式、対面式を行い、離任される先生方からの熱いメッセージに生徒も我々教員も別れを惜しみました。転出された皆様の益々のご活躍をお祈りします。

16日（水）から通常授業が始まりました。1年生にとっては高校での初めての授業なので緊張していたかも知れませんが、3年間初心を忘れずしっかり授業に臨んでください。3年間で考えると、授業のほぼ半分が専門の座学と実習の内容になります。ものづくりが好きな人にとっては、楽しくてしかたないのではないのでしょうか。そして卒業後は学んだことを活かしてメーカー等に就職、その第一歩の記念すべき1日です。

22日（火）に齋藤知事の視察を受けました。周年行事以外での県立学校の訪問は珍しいのではないかと思います。3月に卒業した生徒が知事へ手紙を書いたことがきっかけでした。建築科、電子科、機械科、電気科（部活動を含む）の順で実習等を中心に見ていただき、緊張しながらもカンペを見ることなく説明する生徒諸君の姿は頼もしい限りでした。翌日の知事の SNS では「～溶接や旋盤など実習に打ち込む真剣な眼差し、技術を極める若者の姿に感銘。～若き匠を育む環境づくりにさらに力を入れていきます。～」と紹介いただきました。

24日（木）からの2日間、1年生がオリエンテーション行事を行いました。初日は本校、2日目は西宮市の県立総合体育館をお借りして、全体レクを中心にクラスの親睦を深め、集団行動、校歌、大縄飛びをクラス対抗で競いました。同時に2、3年生は24日に合同の進路ガイダンスを尼崎総合文化センターで行い、3年生は進路実現に向けた活動が本格的に始まります。25日は関西万博に参加しました。万博での個々の新鮮な体験が将来に繋がることを願っています。

令和7年度が始まって一月、大きな事故なく終わりました。連休明けから各運動部の大会が本格化する中、全校集会で表彰伝達ができることを楽しみにしています。

最後に、このホームページをとおして、本校について理解を深めていただくとともに、日々の尼工生の頑張りを応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年5月1日